

管理職向けのWLBセミナーの様子

に評 C すり組職のる援取は始 京らなも行中女ビ 向価 S る | を率定取 、組 、しモモな背っつ心性オ高 けをR意ク開も着組まと以、デデる景たてに社ン級 積しグ識ラ始高率をた併前3ルル環を社き社員は化 極つルもイしいが実女せか年プ事境持員た員を、粧 的つ | 高フて 。高施性 、ら目口業改つ、がが擁そ品 にもプまバかまく。の在実をジに善従介、働すのの 、いりうらた、「十字施迎ェ応を業護外きる業製 策さ小まンは東育弊ヤ勤しえク募図員を国や。務造 をら池しス社京児社リ務てるトしろが行人すかの・ 展な愛たへ全モ休はア制い平とたう増うのいね性販 開る美しW体デ業もア度た成し。とえ社社職で質売 しW氏へLとル取とツや意2て 、る員員場か上を てL 〜総B しと得もプ子識4取 いBと務してし後とに育啓年組 社で、障く女多う る推自部にのての女対て発度を は、様害り性くア 。進己 対 取復性す支の 開 東さ々をををのル

働とでりム以て間ェ

にい成まマ下人のク

繋う果せえの事削ト

が者をんジよ部減の

つえ出でメう労」日

てがすしンに務を標

い乏山たト語グ掲と

たし、。のるルげし

のく『『意。』てて

鮮 にの7始ま 図るす属 がべしわ査ほミ 要はB識部 を影生 と結産らが「のる「 「さ成向質8前でこつこる長ま真き、れ結ぼナこ、、を調のま打響む生思果性れあこ北。所同 長」功上は%ののうたと取にた剣かかた果全「れと第推査専ず破をだ産い、をたまれ川こ定社 時、のし維に平所し。で組対、に、つ同をてををい一進を門自し及け性ま長高時りま裕れ外は 間「ポて持ま成定た よもしセ考と生セ土の実受うにし実機社よぼでのす時め間高で之に労プ

働事ンるれ圧1労組 のとトとて縮年働の 、た績実、

働 上 北 きを川 産一比は社 か挙氏 性方し、の 向で間部っ各は間に°っW けげは がでて取昨 確業 組年 を示通の °理う短り識がB るる「 実務 開度 す知所 職す縮行調、セ

労人イいさで 2 外取 り実 、ミえい産ミ台管施け結管長施関のうすは低 間るのくタ氏つ働口 一施月ナるう性ナと理。、論理時。に現と。なさ 労血中あイはい時ジ 層。ご|きこを|し職義管に職間こよ状取そくは 削のといおさ度時結 の現ととっと維はてが務理至へ労のるを組こ 減連しうりれ実間果 改状の併かに持 `外参で職っの働結W把をで会単 善を残せけつす労部加は向た意を果し握開同社に 生。に績同意数業、といる働講しなけ。識削、Bす始社の長 識値時各なてに時師たかの 啓減同にるしは経時

発す社関べたこ営間 上提を署た管どをよ意たし がるがすく。のに労 必にWる、 状 直 働 L意外 況接を だ \生限識 プい

長 管 理 か ら 意 識 改

革

る社介▼構 とい一困場行を度長 の軽たら場いめえ員 場が護①築こ、業部難合う実にいし声減。在を。、て、同 合認に身しの等務のな、こ施1道かがに現宅実こ従いま社 をめ従体た結のが部場育と。0のしあよ在勤現う来るたで 対た事に。果課あ署合児で3名り、がり、務ししか。親は 象場し障 、題りでがに、ケのが導り体利制よたらま族近 と合て害 同を、はあ掛①月社あ入、調用度う社育たの年 すいいを 社抽実持るり育間員っに好管者のと員児、介 るのる持 は出施ちこ切児試をたこ評理か本、がを女護障 へい場っ 次しが帰とりで行対。ぎをがら格平よし性に害 職ず合て のた困る `に制的象ま着得楽は導成りて社携や と。難こ②な度ににずけてに「入2働い員わ傷 種れ、い はか③る お でと製りを在ト平るいな通に4きるがる病 不にそ場 U あが造、利宅ラ成まるつ勤踏年や社多社を 問該の合 制 るで部業用勤イ2で。た負み7す員い員持 こき門務し務ア2に ∟担切月いがたがつ シ 当他 、 度 す会② を な等がたをル年は 等のつか職多 増社

通 在 宅 勤 勤 負 務 担 を 軽 にしとた対同社2談が とず組写あ つ、が。応席員年を続同思、意あた な長刺こしのに目行い社いア欲あっ が時激のて上対かうてはまプが、て つ間とよい所しらとい `す口生ま た労なうく属てはいる取し一またそ よ働りに、長は特う社組 チれかの うの、取とと解に取員の をな山や だ削職組い連決長組に1 変いとり 。減場にう携に時を対年 え。な方 やの変やを向間行し目 るマつが 生意化りこけ労っ、に こンて毎 産識を方まて働て所長 性を与にめ人がい属時 がりま同 の醸え変に事著た長間 重化いじ

上 こ りもい、面働 だせ取は

向成るえ取部しがが労

社員の

一昨年前より人工透析となり、会社の薦めもあり制度を利用しました。現在は 週1回の在宅勤務を行っています。

通勤負担の軽減により体調管理はとても楽になりました。通院日は通常より早 く退社していますが、在宅勤務の日はその分早く業務を開始し、通常の労働時 間を確保できています。始業と終業はメールにて連絡をしています。

業務は支給されているPCで会社のネットワークに接続できるため、通常の勤 務日と変わらない仕事ができています。

会社との連絡はメールのほか、付与されている携帯電話もあるため特に不自 由は感じていません。今後、事業所間で使用しているTV会議システム等が在 宅用PCでも使用できるようになれば、在宅勤務の可能性はもっと広がると思い

在宅勤務は、"周囲の目"がない分自己管理が大切になってくるなど難しい点 もありますが、今後、様々な事情の方にも使っていただける制度になってほしい と思います。

推働 策職や実員にて北だ 効と業の給自 進き今も種販績に周い川多開だきを制し宅ま さ方後検の売にピ知る氏く始。、余度、かた れには討社等つンを社ははか 災儀はイら る応さ中員、なポす員「なら 害な東ン遠利 時く日フ隔用

見じらだか制げイるを社い間 通たに。ら度たンの今内がものさ本ラ操者 不利いトで後調、な だ場用 満用」には把査こい スた震備では ○ 晋 孝 ががと広な握でれた クこ災をき会 出事語報くす介にめ の増 な実るす、る護つ、

管との図る社 理を際っパの 整え い上。るそ予等い利 と振、てソシ た不まこう定にて用 しり同いコス が多 め可たとし。携担者 て仮社るンテ - 様 の能製でた闇わ当は もつが。をム 層な 対な造 、社雲っのま 有た休こ支を

B v 間週 利 1 用回 可の 能一 。通 リれ大整作に 減 型 大

6

要さ、で

中規模事業所におけるWLB推進と 事業所内保育所を活用した待機児童削減プロジェクト

株式会社アルビオン

代表者:代表取締役社長 小林章一

所 在 地:東京都中央区銀座1丁目7番10号 銀座富士ビルディング

立: 1956年3月2日 従業員数: 2,980名(男480名、女2,500名)

事業内容: 高級化粧品の製造・販売 URI: http://www.albion.co.ip

◎従業員にワークライフバランス意識が定着することで、社員の生活の質の向上と、障害者を含む多様な働き方を希望する者又は 必要な者が、就労を継続できる環境整備を実現する。

◎既設の事業所内保育所を利用しやすくすることで、自社従業員のみならず地域の待機児童削減に貢献する。

平成22年9月1日~平成25年3月31日(※都の支援は平成24年3月31日まで)

	22年度	23年度	24年度
業務の 見直し	従業員ニーズ・満足度に関する調査事業		
			業務分析等業務の見直し事業
労働 時間 縮減	社内メンター事業(勤怠管理システムデータる	を活用した、社内メンターによるサポート)	
		管理職へのWLBセミナー	
多様な働き方実現	育児・介護・通院等の個々事情による勤務時間・勤務形態への対応		(子育て社員向けセミナー、販売職社員向け 育児支援)
	在宅勤務制度設計事業	在宅勤務制度設計・導入事業	
	多様な働き方への理解促進のための社内サ ポーター育成事業	多様な働き方への理解促進のための社内サ ポーター増強	産休取得時の「産休〜復職までのガイドブッ ク」作成と、上司同席の説明実施
		職種限定社員制度、旧姓利用制度	
子育て等 両立支援	複数事業所内保育所間での相互利用制度の設計・実施事業		自社保育所の外部開放、近隣県及び関西地域 保育所との提携
社会	「東京しごとの日」事業		
	ボランティア推進事業		

①ワークライフバランス意識調査による認知度 (80%以上)

②所定外労働時間(平成22年6月末比10%縮減) ③在宅勤務の仕組設計と導入(利用実績5名以上)

④障害者雇用率(2.0%)

⑤登録型再雇用制度の創設と登録者数(20名)

⑥他事業所内保育所との相互利用制度設計と実施 (2社以上)

(7) 育児休業取得後の復職率(90%以上)

⑧当モデル実施結果に基づいた待機児童課題の提言作成

⑨社内サポーター育成(計50名以上)

⑩ボランティア参加従業員(累計100名)

▼登録型再雇用制度の実施により社員の仕事と子育ての両立が促進

社員が子育てにより時短に移行する場合、再雇用社員が代替要員となる取組を実施した結果、社員の仕事と子育ての両立が促進さ わ.た.

*平成24年度:販売業種の美容部員:116名、定年後再雇用:21名

▼子育て支援の取組により育児休業取得後の復職率維持

「産休~復職までのガイドブック」を作成し、復職までの期間に職場とコミュニケーション を取りやすい環境を整備。また事業所内保育所「Kuukids」のイベント情報や、社内レ ポートを育児休業中の社員にも案内し、復職を支援した。この結果、復職率の維持に 繋がった。

*平成24年度:96.1%(10月現在)

▼社内サポーターの育成により、相談しやすい職場環境を整備

有資格者(産業カウンセラー等)を社内で育成。入社3年目までの若い社員と面談を実 施し、心身の健康サポートに取り組んだ結果、継続就業に繋がった。

*平成24年度現在:保健師2名、看護師1名、産業カウンセラー6名、障がい者職業 生活相談員13名



援

事

業



事業所内保育所「kuukids」の様子

相互利用から…



外部開放へ

かる会社を方ンてしアのれよン隣同 し。的内利でのい双ル取をuソ地社 に施用B社た方ビ組活u|域で は設す社員場でオを用kシのは れ 待のるのが合事ン進し;ア契 に 機有と社B、業とめたdム約本 は 児効い 員計両所あて事 s 型企計 課 童活うがの者内るき業」の業の 顥 問用もア保で保会た所を事とあ が 題にのル育提育社。内開業共る あ 解繋でビ所携所へこ保園所同銀 決が、オをしにBれ育し内利座 っ のり会ン利、空社は所て保用地 `社の用アきと `相お育可区 助ま的保しルがす例互り所能に とたに育、ビ生 え利、 な、

しな社は所一才じるば用こっコ近

1 D

つ多同

のい様

モ職の

デ場悩

ルにみ

ととを

なっ持

りてつ

そ、美

う同容

だ社業

。の界

取な

組ど

は女

ひ性

組外いムて県る割 用放業 ¬変現へす社能あとと を部て方い庁。にそを」に相更ののいへ件つ、でま 拡へ相式る内まあの図にも互。困ア場保がて次セず げ波談で。保たた結っシ利利土難ン所育あもにキ て及をのさ育近る果たフ用用日さケに所る将②ュ① いし受事ら所隣7、。トレー祝を | あしこ来現り社 くてけ業にとの社現 すやか日痛トるがと的時テ内 予いる所他相行7在 るすらの感結こ自、に点ィに 定るな内社互政名で こい平利し果と社さはで上他 だ。ど保か開機をは と「日用たや、のら自保の社 。同、育ら放関受在 で一のを同座等社に社育問の 施層み前社談で員③社所題社 対取所コのにけ 園 は組のン調開入人 設の利提は会あが提員にが員 今が設ソ整園れ数 の外用と、をる利携の空生が 後確置「を予ての 有部すし方経 。用先入きじ入

> なW続体のした 当へ末32進の るしし制解、めさ初平現64等ボこ 取Bては決毎、らに成在2年にラれ 組のい今策月1に掲2〜名度積ンら が先く後に19、げ4、へ、極テの 期進予もつ回名円た年障延ボ的ィ取 待企定4い定か滑目度害ベラにア組 さ業でつて例らな標末者人ン取参以 れと、の議会なプを時雇数テり加外 るし美分論をる口ク点用。イ組やに とて容科し行チジリン率平アん障も こ、業会てい | ェアとは成参で害同 ろ今界にい、ムクし、22加お者社 だ後に分る課をトた取.5従り雇で 。もおけ 。題設推 。組1年業 、用は さけてこや置進 開%2員平の社

らる継のそ の 始 月 成促員



を

事

業 所

内

保

育

所

相

互

利

用

と気たてで形置そ 語作。支、でしの

るりこ援社子た理

にれに内育事由

繋が積にて業と

が休極っ支所し

つ業的ア援内て

た等山ル事保小

のをとビ業育池

か取い才を所氏

も得うン開等は

知しこは始、っ

れやと社し目数

ますが員たに年

せい伝のこ見前

ん雰わ子とえに

∟囲っ育 る設



効開るた針て他しの所がるる

利 企 を実社や会可 ここ

プロジェクトメンバーの皆さん

も実にシ行定い約

取につアっの 3

し行いし類ン育妥育 いとて別スて協児 う美 る用子もがにる

□いむ、れく重ずし¬語人取度たてえるーと同 と①まる両視、な以る事組を場中に。定が社 思のずኴ立すバが前。グ検現合の間そ程多の利べ い方はとさるりら参 、々、いせタバ働加 │の検そ員合での 、舗料│ このフうるイリくし の支ル話タプや女た 制援タをイ、る性セ 下にて金ビい長員以貨助々 度かイ聴プ③タはミ 平ついを「と保が降店制「 をらムき、両イ、ナ 氏いる会シい育常の等度 企積で、の者プ① | はて。社ツうを駐繁に 画極働弊3を、仕で 以、 がタ理利す忙入 し的き社つバ②事、 下 担 補|由用る時っ まにたとにラ子も『 の当 助をでし必間て よの す利、て要帯い

がと輩う自時名第デをにた件育件

です社に分間。1 ザ育、。社て社W

きる員キのの講回イて育そ員を員し

るこ3ヤ状制師のンて児こがしがBキ女

機と名り況約はセセい休でいな抱にヤ性

会でのアをが外ミミる業同ながえ関リ向

を新話形客か部ナナ女か社いらるすアけ

設しを成観か講 | | 性らはこキ悩るデ

けい聴を的る師参を社復平とヤみ意ザ

るヒき図に子及加実員職成しりと識イ

。ン、っ把育び予施向し2がアし調ン

トロて握て同定すけ34多をて査セ

を | いし期社者るの歳年く築 ¬の ミ

得ルく、にのは予キ以度挙く身結け

るモかどお社2定ヤ下3げ先近果

こデ、のい員 0 だりの月ら輩に、

とル先よて。 。ア子 れ女子女

たた望はさ良をせを に容 制し育迎あはこ

ル討在、社にこ度く店用ビ プ経討のがわ、販夕は金シ **緯し料べな延売方百補ツ**

4

す容ト重イ社てし、社育ン る部がをフ員はた過員て登 予員あ変スは経者去が等録 定がるえテ心験をにいを型 だ1。る「強者再出た理再 ・1 制こジくで雇産場由雇 6度とに、会用・合に用 名利が応ま社す子、短制 と用でじたのる育そ時度 多者きて社こ制ての間 くは、仕員と度等代勤 `販双事にも ∘を替務 今売方とと知会理要に 後業に家っつ社由員移 も種メ庭ててににと行

継のりのはいと離しす

続美ッ比ラるっ職てる子1

つつつ。売化 てのてそ員粧 い取きのへ品 る組たた美を 。をがめ容販 始平従員し し成来して 、2かをい さ4ら中る ら年子心た な度育にめ るはて女、

実た援が員同

をにを多も社

図 5 行い 販は

``部売

木り

格試

導行

入的

17 17

結実

れの こし仕え振年と るをた中で び施 3 て取もとま事るり目し特。相者心育産 つし平 い組とがいへ時返はてに 談がに成業 けて成 るにも重かの期り仕い、 し面面しカへ社 るお2 とよと要ねモ。 `事る入 や談談、ウ産内 予り4 定、年 いり離でなチ特今に点社 すをを入ン業サ う社職すいべに後慣に3 いす実社セカポ だ将の ○員率□の│女のれつ年 体る施3ラウト 。来 1 ののとでシ性キ、い目 制こ。在十ツ々 的 1 継低語、ョはヤ今ての 整と計目のセ に月 備で内の有ラ制 はよ

続いるそンそりま、若 就同。こがのアで石手 労社 を損後にの川社 がだ ケな出つ働氏員 維が アわ産いきはを 持、 すれ等て方っ対 さこ るてで考を3象

を職の若資」度 図場事手格の つの情社者製 て悩に員を置 い み 通 等 社 🜙

等じを内

社員の

社内カウンセラーをしています・・・・・

美容人事グループ 下平百合恵さん

育児休業を取得した際、休職中に仕事に役 立つ勉強を・・・と考えたときに、以前からカウ ンセリングに興味がありましたので、産業カウン セラーの資格取得を目指しました。

入社3~4年目の美容部員と面談をする目 的は、その時期が入社教育から次のステージ の教育まで期間が空く時期であるということ、 また、3年目以降、退職者数が増えていくの で、それを未然に防ぐためです。

さらに、結婚・出産・育児等のライフステージ に差し掛かる時期でもあるので、今後のキャリ ア形成について考える手助けをしたいと考え ています

女性の場合、特に3年目以降はキャリアプラ ンとライフプランについて考えなければならな い時期が直近に迫ってきます。弊社は女性が 多い会社なので、その時期のカウンセリングは 今後の働き方を考えるいい機会となったかと 思います。

本来業務の繁忙期を避ければ、社内サポー ター業務との両立は可能です。また、カウンセ ラーとして活動することが、業務にも活用でき ています。

直属の上司の理解、同僚の理解、 計内サ ポーター運営者の理解、それぞれの方々にご 理解を頂き、前向きに取り組むことができてい ます。

営業管理グループ 藤村 泰弘さん

人事課や美容人事グループを担当し、採 用・雇用管理等の仕事を進めるにあたり、ま た、社内のキャリアプラン研修のトレーナーを 担当していたこともあり、産業カウンセラーと キャリアコンサルタントの資格を取得しました。

入社3~4年目は新入社員からスタートして 一連の社内教育も終了し、自立する時期にあ たります。これまでの歩みを振返ったり、現状 の仕事上の問題や健康状態、人間関係等、 本人とともに課題を確認、共有する時間をつく ることはとても重要だと思います。

そのことにより、優秀な人材の流出やパ フォーマンス低下等への対処につなげることも できます。

面談をしてみての感想としては、好きで選ん だ仕事であることもあり、基本的にはみんな会 社や仕事が好きで、意識も高いと感じました。 ほとんどの美容部員が結婚や出産後も、仕事 を続けたいと考えているので、育児支援に関 する施策やフォーローアップの為の手段を強 化、研究していく必要があると感じました。

社内サポーターの仕事については、管理職 の場合、自部署のマネジメントに留まらず、 元々全社の課題解決に貢献することが役割と して求められているので、とてもやりがいを感じ ています。

発業記ら。レ児 揮を入ず報ポ休 し取す、告|業子育 て得るそ様トを育児 いし欄の式に取て休 るやも配にま得レ業 。 す あ 偶 は と し **ポ**中 いり者、めたし社 環、や取会社ト員 境男上得社員 づ女長しにが く問がた報そ りわコ社告の

> 得無す名 しかる。現 よっこ以在 うたと前 とがには男 い、抵男性 う今抗性の 風でを社育 土は感量児 がむじが休 変し、育業 化ろ申児取 し積請休得 て極は業者 い的あをは るにま取2 。取り得